



白河二中だより

N.O. 13
2024. 6. 28
白河市立白河第二中学校
発行責任者 小野 聰

本物に触れる

26日（水）、白河文化交流館コミネスが主催する「音楽のアウトドアチケット」～NHK交響楽団メンバーによる弦楽トリオ演奏会～を本校体育館で開催しました。



この日は、日本最高峰の楽団のメンバーである大宮臨太郎さん（ヴァイオリン）、坂口弦太郎さん（ヴィオラ）、山内俊輔さん（チェロ）の3名の演奏をお聴きすることができました。

馴染みのあるパッヘルベルの「カノン」からスタートし、2曲目のバッハの「ゴルトベルク変奏曲」は不眠症に悩む伯爵のための曲であったこと、3曲目はベートーヴェンの曲でしたが、晩年は耳が聞こえなくなても創作活動に意欲的にチャレンジしていたことなど、曲や作曲家についての興味深い話を聞かせていただきました。

また、300～400年も前の楽譜や楽器を大切に受け継いできたからこそ、オーケストラの現代があることをお聞きし、伝統文化を継承することの大切さも実感することができました。

わずかな時間ではありましたが、本物に触れることで、子ども達は音楽への興味・関心を、そして、感性を高め、また、素敵なお色により、元気や安らぎを得ることができたと思います。

コミネスの皆さんには、このような出会いの場を作っていただき、直接、素晴らしい演奏をお聴きする貴重な経験ができたことに感謝申し上げます。

見通しをもって

今年度最初の定期テストを24日（月）に実施し、3年生はさらに、27日（木）に1回目の実力テストを行いました。1、2年生も7月9日（火）に1回目の実力テストを控えていますが、本校では、さらに、次の三つのコンテストを実施します

- 漢字コンテスト (7月11日)
- 計算コンテスト (11月14日)
- スペリングコンテスト (1月10日)



このコンテストは、子ども達に、基礎・基本を身につけるために行うこととしており、一定期間の反復練習の時間がありますので、繰り返し粘り強く取り組めば、多くの生徒が合格できるものです。

まずは、これから生活していく上でも、必要不可欠となる漢字のコンテストとなります。ご家庭でも、練習する時間が増えるかと思いますので、是非、励ましの声をかけていただければと思います。来週は、早くも7月になります。1学期も残り3週間となりますが、常に目標をしっかりと掲げ、学習に励んでほしいと思います。

ありがとう

○給食の片付けの際、当番の子が牛乳パックを教室から1階の配膳室まで運びますが、先日、階段の広い範囲に牛乳がこぼれていきました。そのことに気づいた数名の2年生が素早く行動し、すぐに拭き取ってきれいにしました。そのままでしたら、多くの生徒のシューズが汚れてしまったり、牛乳の汚れも広がってしまったりしたかもしれません。気づき、判断し、適切な行動できる、さすが本校の生徒です。

○19日（水）には、今年度3回目の早朝ボランティアが実施され、生徒会、環境委員会、有志によるごみ拾いが行われました。今後も継続して行う予定です。